

様式 A-1
(FY2018)

平成 30 年 5 月 23 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 宮城県仙台二華高等学校 教諭 地主 修
2. 講師氏名: Dr. Byambajav DALAIBUYAN
3. 講義補助者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 30 年 5 月 18 日 (木) 13 : 55 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 2 年生 31 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 31 人)
備考: 課題研究ⅡA 選択の生徒のうちのメコングループ
6. 講義題目: Water issues in the Mongolian Gobi desert region
7. 講義概要:
講義中は、授業の指示や連絡もすべて英語で行った。
(1) モンゴルと自己紹介
(2) モンゴルにおける鉱業について
(3) 水問題と鉱業
(4) ゴビ砂漠地域における水問題の解決方法の提案をグループごとに行う。
8. 講義形式:
 - 1) 講義時間 70 分 質疑応答時間 5 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクターによる講義、グループによる討論とプレゼンテーション
 - 3) 事前学習
 有 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 Wikipedia、講師の方に事前にいただいた abstract
9. その他特筆すべき事項:

後半はゴビ砂漠における水問題を解決する方法をグループ内で討論させ、発表させるなど、非常に工夫された講演でした。生徒にとって、初めての英語による講演会であるにもかかわらず、活動的なことと、平易な英語を使ってくれたことで、非常に得るものの多い講義でした。